

令和7年度 十勝地区の研究活動

研修部道小担当 清水町立御影小学校

校長 佐藤 貴光

1 はじめに

十勝小・中校長会は、帯広市を除く十勝管内16町2村の公立小・中学校に所属する88名の会員で組織され、今年度は「考える校長」を合言葉に活動している。また、第19次教育研究（令和5～8年度）研究主題「ふるさと十勝に誇りをもち、よりよい社会を創造する子どもを育む小・中学校教育の推進」に基づき、学校経営の最高責任者としての経営理念や指導性を明確にし、十勝の地域性を生かした学校経営の在り方について研究を深めている。



◇4月10日 令和7年度十勝小・中校長会役員 ◇

2 研究計画

(1) 研究の方針

- ① 教育に関わる諸動向を的確に把握し、研究活動を通して会員の資質向上と教育諸課題の究明・解決に努める。
- ② 町村及び方面における研究の推進を図るとともに、教育情報の提供など、十勝教育の充実・発展に資する取組に努める。
- ③ 各種研究大会への積極的な参加促進に努める。

(2) 研究主題

ふるさと十勝に誇りをもち、よりよい社会を創造する子どもを育む小・中学校教育の推進

(3) 研究領域と研究課題及び研究内容

研究領域	研究課題及び研究内容	
組織運営	研究課題	今日的な教育課題に適切に対応する組織運営と校長の在り方
	研究内容	○創意と活力に満ちた学校経営ビジョンの策定と推進 ①未来を見据えた魅力ある学校経営ビジョンの策定 ②学校経営ビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進
教育課程	研究課題	新たな時代に求められる資質や能力を育む教育課程の編成・改善と校長の在り方
	研究内容	○小学校と中学校の円滑な接続を目指す小中連携・一貫教育の推進 ①義務教育9年間を見通した計画的・継続的な教育課程編成に向けた取組の推進 ②成長の連続性を生かした学校段階等間の接続・連携の取組の推進
危機管理	研究課題	様々な危機に適切に対応する安全・安心な学校づくりと校長の在り方
	研究内容	○教職員の不祥事・メンタルヘルス等への適切な対応と未然防止の取組の推進 ①児童生徒や保護者・地域の信頼に応える教員の育成と研修の在り方 ②未然防止に向けた組織体制づくりと校長のリーダーシップ

3 研究活動の概要・研究活動等

- (1) 第56回十勝小・中校長会教育研究大会の開催
 - 期 日 令和7年7月29日（火）
 - 内 容 情報提供、分科会、講演、全体講演
- (2) 方面校長研修会の開催
- (3) 第68回道小教育研究根室大会への参加
 - 期 日 令和7年9月12日（金）～13日（土）
 - 参加者 40名
- (4) 第66回道中研究大会胆振・室蘭大会への参加
 - 期 日 令和7年9月26日（金）～27日（土）
 - 参加者 14名
- (5) 第77回全連小研究協議会福岡大会への参加
 - 期 日 令和7年10月16日（木）～17日（金）
 - 参加者 5名
- (6) 第76回全日中研究協議会香川大会への参加
 - 期 日 令和7年10月23日（木）～24日（金）
 - 参加者 5名
- (7) 第78回全連小研究協議会北海道第7分科会の提言に向けた研究の推進
 - 人材育成事例集の活用、人材育成に係る研修会の開催、アンケートの実施による管内の取組状況の把握、等
- (8) 第77回全日中研究協議会関東甲信越・長野大会第4分科会の提言に向けた研究の推進
 - 「経営シート」の活用による実践と検証、アンケートの実施による管内の取組状況の把握等
- (9) 全連小各種委員会調査への協力
- (10) 情報紙等を通した教育情報の提供
 - 十勝管内小中学校 研究主題・研究会等一覧の発行
 - 十勝小・中校長会教育情報誌「Let's Think!」の発行
 - 全連小・全日中の提言に向けた管内研究の取組共有



◇ 教育情報誌「Let's Think!」 ◇

4 おわりに

令和8年度の第78回全連小研究協議会北海道大会第7分科会及び第77回全日中研究協議会関東甲信越・長野大会第4分科会での二つの提言に向け、管内全会員が一体となって取り組むことを重視し、一人一人の力を結集した取組を目指して研究活動を推進してきた。

具体的には、人材育成に係る研修会の開催や「経営シート」の活用等を通して各校での実践と検証を重ねている。さらに、アンケートを通じて管内の取組状況を把握し、これらの取組内容を情報誌等で全会員に紹介することで、研究の方向性や進捗状況等の明確化と共有に努めている。

今後も、「子どもの成長の歴史に責任を負う」という本校長会の実践指標を念頭に、校長としての理念や戦略などを明確にし、地域の特色を生かした学校経営を進めなければならない。そのために、管理職としての職能の向上はもちろん、各学校の学校力の向上に資する校長の役割や指導性を明確にした研究活動の充実に努めていきたい。